

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
15年9月28日

戦争法案強硬採決許すな！

県弁護士会主催の反対集会に
一一〇〇名が参加

連日反対行動が全国で巻き起こっています。九月九日の新潟駅南広場の集会には多数の市民が参加。

弁天橋通りをライトをかざしてデモ行進しました。民商の会員・役員も多数参加しました。



「戦争立法法案」署名提出

新商連婦人部協議会

九月一〇日、新商連婦人部協議会は「戦争法案」の即時廃案を求め、和合副会長をはじめ全四名で全商連国会議員要請行動に参加しました。「戦争立法反対」署名一〇五九人分を含む全七〇四七署名を届けました。一六都道府県の民商の仲間二二〇人が駆けつけました。

和合副会長が「今参議院で論議されている安全保障関連法案を廃案にしてもらいたい。どうかお力添えをお願いします」と要請書を渡すと、自民党議員側の対応はそろって「紹介議員にはなれない」と答えました。

行動後、和合副会長は「地元の声をしっかり受け止めて国民のために一生懸命になる議員を国会に送らないとダメということを心の底から実感した」と語りました。



お知らせ
連休のため、次週の商工新聞はお休みです。

集団健診、大腸がん・婦人科検診に取り組もう

新潟民商共済会第三一回総会開く

九月一三日（日）共済会の総会が開かれ、約八〇名の代議員・評議員が出席しました。

中村理事長は、集団健診・大腸がん・婦人科検診に力を入れ、配偶者加入を引き上げることで民商らしい共済会にして行こうと挨拶。来賓挨拶では内山新商連共済会理事長は、新潟民商共済会の健闘をたたえ、安倍内閣退陣の運動を強めること。高橋会長は戦争法案が与党の思惑通りには進んでいないと話し、秋の運動で班会・支部集会に取り組んで行こうと強調。合同法律事務所金子弁護士は、戦争法案阻止のたたかいを資料示しながら、訴えました。

活動報告等の後、四会場に分かれての分散会がありました。

役員改選で新理

事長に高橋士郎さん（松浜支部）、新専務理事に高橋民さん（事務局）を選出しました。他の三役は次の通り（敬称略）。

副理事長・市橋栄治郎（石山）、菅原ミヨ子（山潟）、松本里志（亀田）、山本哲雄（石山）、小池早苗（駅前）、山田政実（西内野）、会計・大島（関屋）。



地域商店魅力アップ 応援助成制度

9月24日（木）
午後2時～
新潟民商会館

申請書作成会を開催

助成金の申請（後半）が十月から始まります。申請予定の方は、ぜひ、参加してください。

九月一三日(日)、十一年ぶりに

上越で県母親大会が開催され、七

百人が参加しました。新潟民商か

らは一九名が以下の分科会に参加

移動分科会①

春日山、親鸞ゆかりの地、直江

津捕虜収容所跡の平和記念公園。

「オーストラリア人が多く、三百

人くらいいたそうです。初めて知った事が

多くあり、勉強になった。」「あらためて戦

争は絶対反対と思った。」

移動分科会②

前島密記念館、岩の原葡萄園。「上越の

文化にたくさんふれる事が出来た。」「試飲

も楽しめた。」

特別分科会

杉みき子さんの講演「詩歌の中の平和」

「日本人は昔から詩歌の中で、戦争と平和

についてどのように歌ってきたか、知性にあ

ふれ、上品な振る舞いで語ってくれた。」

分科会(新潟民商)

相続税とマイナンバー。百名参加。「個人

番号カード」は落としたり情報流出のリスク

をさけるためにも、申請しないように呼びか

けよう！一方、「消費税還付制度・事業所

で必要になるのでは?」「事業主も番号を

記入しなくてもいいのか?」「情報管理の

状況を調査する人がいるのか?」なりすま

しへの不安も消えず、すっきりしない様で

した。

全体会 記念講演

八法亭みややっこさん「歴史に学び、未

来を志向する日本国憲法」弁護士の傍ら、

二年前から講演活動を始め、一〇〇回

をむかえます。落語のような恰好で「憲

法」とは何か?日本国憲法の理念、自

民党政憲案の理念と意地汚さを語って

くれました。

「楽しくわかり易く憲法について学ば

せて頂いた。」「憲法が身近に感じた。」

みなさん大絶賛でした。

第十九回中小商工業全国交流・研修集会

(前回のつづき)

パネルディスカッションの内容を詳しく書きます。

「いま、輝く地域密着の小企業・家族経営」に参加し

てきました。青年部の年代クラスから、四名の代表発言

があり、その後に質疑となりました。

☆自転車、ダイニング(カフェ)を同じ店舗で

自転車専門の自分とダイニング専門の友人で共同経

営、お店に入りやすい雰囲気重視している。会社勤め

で貯めたお金と融資で開業。融資は一人では勝ち取れな

かったと話していました。営業経験のないのに「一年後

の経営状況を想定して書類を出せと言われても無理」民

商の仲間に助けられた。

☆町の本屋さん

父親の経営する本屋を引き継いで経営している。

町の本屋は経営の危機となっている。インターネット

による本の販売で売り上げが減っている。売れ残った本

は返品できるが、入金するまでに数カ月かかり資本が苦

しい中、営業を続けている。

本屋は、作家と読者をつなぐ大事な仕事、月二回のイ

ベントで作家と呼んで盛り上げている。

☆お弁当屋さん

届けるお弁当は必ず当日朝に作り、新鮮なものを届け

るよう心掛けています。顧客情報を管理し、同じメニュー

にならないよう注意している。売上が伸びる中、支店を

出す話があるが絶対に出さない。支店を出せば、たとえ

同じレシピを使っても味が変わってしまう。

利益を重視しないで味にこだわっていきたくないと話し

ていました。

☆下請から脱却したりリフォーム店

家は人にとって一番大切なもの、それに手を加えさせ

て頂くことに喜びを感じる。

お客さんに家族と思ってもらえる様に丁寧な仕事を

している。要するにふらつと立ち寄ってメシを食える関

係を築きたいと話していました。現状は夢を追いかけて

企業したはずが、お金に追われていると話していました。

まとめ

地域に長く貢献することが地域貢献、誠実な経営を行

うために、自分ができる行動をすると話があり、それぞ

れ頑張って営業してほしいと思いました。